

12 月 号
発行所 田代村公民館
電話 19 番
発行責任者 湯ノ谷米吉
編集責任者 小川 兵一
鹿児島市易居町2
南日本新聞社印刷局

田代はこれから

水原林業の西下署長（元田代の森林主事）や隅元係長（大根田の隅元氏御令息）の話では、肉山さんの所有の山林面積は、おそく二百歩をはるまいと云う事でありまして、此のようにおびただしい美林もほとんど、肉山さんが一代でつくり上げた山だそうであります。

肉山さんは小学校四年迄しか出て居ないとの事でありましたが、

振興大会納税成績中

税の納入については、かねて皆様方の御協力と御努力によりまして木材引取税の如き特殊な税と、二、三の部落を除いては殆んど百分之十の成績を終めて戴き感謝申し上げます。

この為であります。

税の納入状況につきましては度々申し上げてゐますので今回は振興大会の成績中納税の部の成績の上下を最も左右する納税準備金についで説明を加ふことにします。

「貯蓄」この言葉は非常に良く聞かされた文自からも充分了知してゐる事柄であります。その実行は中々困難な問題であります。手許に金がないからと云ふ様な事で貯金はないでゐない様であります。金の出来るのを待つてゐても貯金する金は中々でと参りません。少しづつでも我慢強く長く続けて始めて目的が達せられる訳であります。兎と兎のカケツコの絵に「う

よな希望と信念に生きて居られるから」と思ひました。あのけはしらの案内も杜著をしのごん気なさいた。

○肉山さんは自分の山を案内しながら、一行に対して特に次のような話をして下さいました。

「私の林業の要といは

①足かた林業（山に一足でも多く歩を運び足かたを残す事）

したが、私は終年の日夕方西山に沈む、あのいつもと何等変らないお日様の姿を見て、之と心をうちたれ、人間の世の中はどうか変ろうとも、自然は永久に変わらないのだ其の自然の中に生きる山が駄目になる日は永久に来ない事を悟り、自分もお日様と同じように心を勵がさず、乱れた俗界を離れて山一すちに生きるのだと心に決して、こんな楽しい世の中に何

中間発表

いでしようか。税金は毎年必ず定期的に納めなければならないこれを待つてゐても延滞金が重なつて高くそすれ決して安くもならなければ又負けても載けません。そこで本村では毎年部落毎に納税準備貯金目標額を告示し一月末日までの実績を調査一年間の総決算とも云ふべき振興大会で発表表彰してゐますが果して現在の各部落の実績はどうでせう。

四、資産家金持の子供が放蕩息子になるのは、親が金々と言つて金刀に頼り過ぎて、自己の職業を變し仕事を變する家庭教育、家庭環境を造り上げる事を怠つて居るからである。

三十二年度

田代村十大ニュース

を募集します

過去一年間の村の歩みを反省し、村政に対する理解と関心を高め、住み良の村づくりに資する為、毎年村内の十大ニュースを広く村内から募集致して居りますが、今年も左記により三十二年度田代村十大ニュースを募りますので其の趣旨を御了解下さいまして老若男女を問はずそつて御投稿下さいますようお願い申し上げます。

記

一、内容 昭和三十二年度中田代村に於ける最も大きな出来事であつたと思はれることを十項目上げる。

二、原稿締切 十二月十五日

三、応募資格 制限しません。

四、用 紙 何んでも良いです

五、原稿送先 田代村公民館

六、詮衡方法 詮衡委員会で厳選します。

七、発表 田代時報一月号及年始会

八、賞 賞一等一点、二等二点、三等三点

九、余り財産を残すと子供が放蕩すると言つて、仕事に愛情も持たず、せいたくなく金使いをする人があるが、これこそ子供に放蕩せ

ん方も質素な身なりで、仕事に一生懸命でした。

六、余り財産を残すと子供が放蕩すると言つて、仕事に愛情も持たず、せいたくなく金使いをする人があるが、これこそ子供に放蕩せ

田代村 十大ニュース

を募集します

う言葉は、やはりほんとうだと言う事でありました。一行は田代の山持の連中へ、衣食足つた連中だけに、起居動作がどことなくおつとして居て紳士的で、こなくおつして居ないから、非常に交りやすいと思ひました。お蔭で終始気持ちの良い視察旅行をさせてもらつて有難うございました。

（社会教育主事 小川兵一）

たゞ耕作者の皆様に益々御元氣にて秋の收穫其の他に御勤励のことと存じます。

さて御当村に於ける本年葉たばこは本年時期より非常な出来栄えと喜ばれていましたけれど、收納の結果は予想以上の好成績。

で反当代金六万七千五百円、繰収納代金壹千九百六拾八万八千五百円といふ実に耕作組合始まつて以来の驚異的成果が挙げられました。

葉たばこ

葉たばこの大豊作を

お祝い申し上げます

田代村たばこ耕作組合史上にて、腰を折り上げましてお祝いのこのような好記録が飾られたのも、とばと致します。

これ備えに皆様方がかねて目標
向寒の御伺卒健康に御注意の上
達成のため打込まれた精神が完
御過し下さい。

田代村たばこ耕作
の一層の御免

田原 保

指宿市十町

農業委員會委員

選舉人名簿について

農業委員會委員選舉人名簿は毎年十一月一日現在で作成し直すことになつております。本年度も左記要領により作成しますので、登録もれのないよう御注意下さい。

一、名簿に登録される資格

1、本年十二月一日現在で本村に住所を有する者

2、来年三月五日現在で満二〇才以上の者（昭和十三年三月六日以前の出生者）

3、（イ）一反歩以上の農地に
ついて耕作の業務を営む者
（ロ）（イ）に掲げる者の同居の親族で年間概ね六十日以上耕作の業務に従事する者
以上三つの要件を充てゐる者は名簿に登録される資格がありますが、次に掲げる者は欠格となります。

（一）禁治産者
（二）禁固以上の刑に処せられ服役中の者
（三）選挙関係の犯罪による失格者

二、登録申請

一、に掲げる者は農業委員會を経由の上選挙管理委員会宛「名簿

昭和32年10月30日現在

都 落 名	受 入 額	現 在 額	目 標 額	達 成 率
下	円 320	円 8,400	千円 176	4.8
馬 場	9,105	37,700	153	24.6
東ノ原	370	4,500	79	5.7
長 谷	6,380	28,900	130	22.2
四 中 郡	0	18,000	279	6.5
東 中 郡	40,370	28,300	260	10.9
橋ノ口	6,290	43,000	280	15.4
中 村	10,420	13,300	136	9.8
山 下	0	28,500	205	13.9
岩 崎	11,380	39,800	211	18.9
表 木	39,870	99,800	271	36.8
折 小 野	17,935	9,100	84	10.8
山ノ口	0	12,600	122	10.3
西 大 原	24,600	42,100	179	23.5
東 大 原	11,740	9,300	117	7.9
中 尾	6,150	13,100	84	15.6
新 田	1,570	18,400	139	13.2
内ノ牧	1,100	14,400	74	19.5
官 行 山	1,810	3,600	45	8.0
鵜 戸 野	25,930	13,600	57	23.9
久 木 野	10,190	5,900	55	10.7
盤 山	5,800	16,500	48	34.4
富 田	7,670	2,700	16	16.9
平 石	17,955	26,400	269	9.8
柴 立	45,435	38,300	355	10.8
上 紫 立	12,015	26,400	144	18.3
上 原	5,730	23,800	281	10.2
原 沢	0	10,200	85	12.0
池 野	0	27,800	237	11.7
瀬 戸 口	26,440	17,400	102	17.1
猪ヶ倉	21,125	100,100	239	41.9
鳥 瀬	12,605	19,600	91	22.5
早 瀬	2,640	15,000	211	7.1
郷ノ原	6,910	32,800	185	17.7
辺 志 切	0	11,700	180	6.5
鶴 園	83,490	39,900	391	10.2
花瀬官行			20	
計	472,745	905,900	5,990	

十二月のスポット広報板

○歳末たすけ合い運動に協力しましょう。

毎年歳末になりますと、「歳末たすけ合い運動」が展開されます。この運動の目的は、お互に苦しい中ではあますが、ともに分かち合つて、少しでも不幸な人々にも暖かい正月が迎えられる

○門松は枝松を使いましょう。

森林資源が少い上に、常に風害に悩まされる我が国では、「土の緑化運動が強力に推進されています。この運動に協力し森林資源を蓄えるために、正門の門松は是非枝松を使いましう。

よふにとり、国民運動です。
私達は一人でも多くこの運動に
参加して、お互にたすけ合つて、
すべての人が楽しい正月を迎え
るまでに協力しましょう。

○歳末貯蓄運動
年末は、年の総しめくくりの時
で、一番支出の多い時です。
年末の支出は一度考えてみて
不用不急な支出は、新しい年に
備へ少しだけでも貯蓄いたしまし
ましょう。

○新生活運動
今年もとうとう師走になつて
まいりました。毎日の生活を楽
くするのもしないの心もかけ
つ工夫一つと知つていても、な
かなか古い習慣からぬげでる
とはなかなか困難なことです。
皆さん今年一年の自分の生活
度を反省して、来年こそは新
しい気持ちで新生活運動へふみだ
しましょう。

